

八幡市を選挙した市会議員は自から市民の代表なりと賛稱するも  
 八幡市十三万市民の激怒はまさしく頂に達し彼等市会議員を指  
 して市民の敵なりと絶叫しつゝあり、斯くて買下の新市長たる  
 に反対する市民は日と日に憤激の度を加へ若し買下が新市長と  
 して未だせんが事実は益々重大となりて遂に八幡市政を収容す  
 るからざる天混乱に陥らざる事は想像するに難からざる所であら  
 斯かる事故に奇策は八幡市に在りて、夫れ買下が新市長たる事と  
 併れ反対せざるを得ず希くは買下が八幡十三万の市民のためは  
 初志を盡し新市長たる事を辞退せられん事なり。  
 茲に市民大会の名に依り買下の冷静、賢明なる判断に訴へ、  
 べく報告文を送る事なり。

新聞諷刺歌

大正十五年三月十一日 氏幸亮主筆 日本市民大衆

各地に於ける宣傳演説會

- ▲五月十六日 小倉市勝山劇場 聴衆 五百名
  - ▲三月十三日 門司市外大里 聴衆 五百名
  - ▲三月廿一日 全 石 聴衆 八百名
  - ▲三月廿六日 八幡市九州座 聴衆 七百名
- 門司及び八幡市に於ける演説會は官憲、強圧嚴に中止、注意  
 の運來に異状に緊張す。
- 大里支部立党式(門司支)

三月十二日立党式を挙ぐ、式後紀念演説會、  
 構成員分子の主なる者は大里伸銅所、職工諸君である。

支部組織運動

屢に中央委員会下於て八幡市を五支部(地域的に分割)割れて  
 創立に決定するや各地共競争的に支部組織準備會を組織して猛  
 烈に運動を開始した。

■小倉東京製綱身議院後  
 後町總同盟幹部の罷業切迫に對峙して勇敢に罷業を敢行して  
 居る等誠固と、總同盟側と立會演説會が小倉市安全寺に於て関  
 権を小倉に有るべき有るべき、若し關士八名派遣……全部検束せらる。

福岡縣無産団体協議會

四月十一日八幡市に於て開催、党より三浦、河島、兩君出席  
 三浦君議長の下に  
 小倉製鋼罷業に關し、總同盟幹部の罷業破綻の件を可決した。

宣傳演説會

- ▲四月十日 京都郡川口 聴衆 四百名
  - ▲四月十六日 遠賀郡折尾 全 六百名
  - ▲四月廿一日 全 七百名
- 并論部員多数出席、會費式拾錢を徴した。

メーデー演説會

福岡縣無産団体協議會主催の下に八幡市八幡座に於て五月一日  
 正午より開催、党より糸土として浅原、河島、青野、上條、河野  
 の五君が出席、聴衆約一千名に於て盛會を極めたが、官憲の取締  
 又後派を極め暴行中止、注意、運來にて検束者多数を出した。